

明日、起るかもしれない 「地震への備え」できていますか



令和6年1月1日に能登半島地震が発生しました。最大震度7を観測し、多数の尊い命が失われました。また、住家やライフラインなどに深刻な被害が出ました。

北海道でも平成30年に北海道胆振東部地震が発生し、江別市では過去最大の震度5強を観測しました。

災害はいつ起こるかわかりません。改めて日頃から災害への備えを確認しましょう。

【詳細】危機対策・防災担当
☎ 381-1407

市内で想定される 最大震度は震度7

市内で震度7の地震が発生した場合の被害想定

- <建物全壊> 約2,150棟
- <建物半壊> 約4,150棟
- <死傷者> 約1,390人

「つきさむはいしや月寒背斜さむつりように関連する断層」と「野幌丘陵断層帯」による地震が想定されています。

防災情報提供サービス

事前に登録しておく災害時に地震や断水、避難所の開設情報などが入手できます。メール、電話、ファクスで受け取れます。

停電に備えて、メールの登録がおすすめです。



過去の災害を振り返る

6年前に震度5強を観測

平成30年9月6日に北海道胆振東部地震が発生し、厚真町で最大震度7を観測しました。北海道全域が停電し、市民の生活にも大きな影響が出ました。

▼建物の被害・人的被害

市内でも592棟の建物に被害があり、そのうち568棟が住家に対する被害でした。人的被害は、けが人が5名でした。

▼断水

大規模停電の影響で浄水場が停止したため断水となり、上江別浄水場区域全域の約2万3500世帯、約5万1千人に影響が出ました。

▼避難所の開設

市内6カ所で避難所が開設され、最大で519名が避難しました。



突然起こる災害に備えよう

飲み水や食料の日常備蓄

レトルト食品やカップ麺、飲料水など、賞味期限の長い食料品を日頃から備蓄し、食べた分を買い足すローリングストックで上手に備蓄しましょう。



▶ 目安は最低3日分

できるだけ1週間分の備蓄を推奨しています。

住宅の耐震性を確保

昭和56年以前に建設された「旧耐震基準」の木造住宅は、耐震性が不足している可能性があります。地震による被害を最小にするためにも、耐震改修や建替えを検討しましょう。

また、災害後の生活再建のために地震保険の加入も検討しましょう。

▶ まずは、耐震診断から！

市では木造住宅の図面による無料簡易耐震診断を実施しています。まずは、住宅の耐震性を把握しましょう。詳しくは、建築指導課（☎ 381-1042）へお問い合わせください。



停電に備える

停電時でも使用できる機器を用意しましょう。災害時には入手困難になることもありますので、平時のうちに準備しましょう。



懐中電灯



ポータブルラジオ



モバイルバッテリー



カセットコンロ



カセットボンベ



乾電池

▶ 冬季の災害に備えて

カセットボンベ式の暖房器具などを用意し、暖を取る方法も確認しましょう。



第71回

市民文化祭（文芸・生活文化・展示部門）参加者募集

【詳細】 江別市文化協会事務局 ☎ 598-7161（火・木・金 13:00～16:00）

行事名	日時 / 会場	概要 / ￥ 参加料 / 申 参加方法 / 問 問い合わせ
短歌大会	10/20 (日) 受付 13:00 開始 13:15 野幌公民館	￥ 1,500 円（歌会のみは 500 円） 申 はがきに未発表の自由詠 1 首を記入し 10/4 (金)までに事務局 古寺 柳子さん（〒 069-0831 野幌若葉町 22-1 ☎ 384-1955）へ郵送 問 菅野 礼子さん ☎ 385-5676
川柳大会	10/26 (土) 13:00～17:00 野幌公民館	宿題は「洗う」「橋」「飾る」の各 2 句詠。 ￥ 1,500 円※親睦会費含む（投句のみは 200 円） 申 出席者は、10/23 (水)までに問い合わせ先へ電話。句は当日持ち寄り。※投句のみ参加の方は任意の用紙に投句を記載し、10/23 (水)までに問い合わせ先へ郵送(必着)またはファクス 問 嶋口 幸美さん（〒 069-0821 東野幌町 46-10 ☎・FAX 383-5556）
俳句大会	10/27 (日) 13:00～17:00 中央公民館	兼題「鹿」「ななかまど」「当季雑詠」で 1 人 3 句以内。※投句者は当日出席必須 ￥ 500 円 申 はがきまたは適宜用紙に投句を記載し、10/15 (水)までに堂下 和夫さん（〒 069-0824 東野幌 本町 7-1-E502 ☎・FAX 385-6742）へ郵送またはファクス 問 西村 栄一さん ☎・FAX 383-0641
将棋大会	11/3 (日・祝) 13:00～17:00 青年センター	￥ 小中学生の部と文化協会員：無料、一般の部（A、B、C の 3 クラス）：500 円※当日会場で支払い 申 会場で直接※ 13 時まで 問 藤田 昌之さん ☎ 383-8565
一般展示	11/3 (日・祝)～5 (火) 中央・野幌・大森公民館	藤工藝、押し花、絵手紙などの展示。個人、市民サークルなどで参加できます。 ￥ 個人：500 円、団体：2,000 円（文化協会員は無料）※会場ごとの事前打ち合わせ会議時支払い 申 申込書（各公民館で配布）に記載し、9/13 (金)までに出品を希望する公民館へ直接申し込み 問 文化協会展示部長 岡村 祐子さん ☎ 389-5081 または 教育委員会 生涯学習課 ☎ 381-1060
市民菊花展	11/3 (日・祝)～5 (火) コミュニティセンター	市民と菊友会員による菊花展。大菊・小菊は不問（種目別審査規定あり）。 ￥ 1,000 円 申 10/18 (金)までに問い合わせ先へ電話 問 菊友会事務局 堀込 廣市さん ☎ 386-4519
市民書道展	11/3 (日・祝)～5 (火) 野幌公民館	市内在住の方の書道展。未発表作品（漢字、かな、詩文、墨象、篆刻など）を額装または軸装で出品。 ￥ 500 円（文化協会員は無料） 申 出品票（各公民館で配布）を 10/1 (火)までに提出 問 山田 静山さん ☎ 382-0793
市民美術展	10/24 (木)～10/30 (水) 野幌公民館	絵画・版画・切り絵などの展示。市内に在住または勤務する方（高校生以下不可）が参加できます。 ￥ 1,000 円～2,500 円※作品の大きさ、点数で異なる 申 作品の搬入受付は 10/14 (月・祝)に野幌公民館ホールへ。居住地区ごとに受付時間が異なりますので応募出品票で確認してください。※応募出品票は各公民館で 9 月中旬頃から配布 問 砂山 信一さん ☎ 385-1751
市民陶芸展	11/3 (日・祝)～5 (火) 野幌公民館	市内在住のアマチュアの方が対象。粘土で焼成した陶芸作品を 1 人 1～3 点展示できます。（出展数により調整） ￥ 個人：500 円、団体：1,000 円（文化協会員は無料） 申 9/30 (月)までに問い合わせ先へ電話※出展申込票は野幌公民館 問 徳田さん ☎ 385-1622
市民盆栽展	11/3 (日・祝)～5 (火) 野幌公民館	市内在住の方と盆栽同好会による盆栽展。 ￥ 1,000 円 申 10/15 (火)までに問い合わせ先へ電話 問 中川 隆さん ☎ 382-3965
市民華道展	11/3 (日・祝)～5 (火) コミュニティセンター	長テーブル 1 本（90cm×45cm）に 2 作程度を展示できます。 ￥ 個人：500 円※小学生と保護者で参加の場合は一組 500 円 申 10/15 (火)までに問い合わせ先へ電話 問 笹原 邦子さん ☎・FAX 382-2096

※展示部門の開催時間は、10:00～17:00（最終日は 16:00）

日程・会場	講師・テーマ
10/5 (土) 酪農学園大学	開講式 9:15～
	9:30～11:00 獣医学群 獣医保健看護学類 川添 敏弘 教授 【災害に困らない動物飼育】
10/19 (土) 札幌学院大学	11:10～12:40 北海道立動物愛護センター 山中 恭史 所長 【ペットの防災対策について】
	9:30～11:00 法学部 岡田 久美子 教授 【堕胎と優生思想】
10/26 (土) 北翔大学	11:10～12:40 人文学部 諸 洪一 教授 【鉄砲と「海」の日本史】
	9:30～11:00 生涯スポーツ学部 永谷 稔 教授 【学校部活動の地域移行に向けて】
11/2 (土) 北海道情報大学	11:10～12:40 生涯スポーツ学部 今 竜一 講師 【子どもたちの体力とエアロビクス運動】
	9:10～10:40 情報メディア学部 三浦 洋 教授 【アリストテレスの政治哲学】
	10:50～12:20 情報メディア学部 隼田 尚彦 教授 【日常生活に役立つ AI（生成 AI 活用入門）】
	閉講式 12:40～

市内大学の持つ専門的知識と人材を活用して、市民の皆さんの多様化した向学心に応えるために開催します。無料。定員各回先着 100 名。

全 8 講義を受講した方には閉講式で修了証を授与します。

※市民カレッジ受講シールは講義ごとに交付

【申込方法】

9 月 5 日 (木) から各講座開講日の 10 日前までに、電話、ファクス、メールで申し込み（電話受付時間は平日 9 時～17 時）。

【申込詳細】 生涯学習課 ☎ 381-1062
FAX 382-3434
✉ shogakushu@city. ebetsu. lg. jp

えべつ市民カレッジ（道民カレッジ連携講座）

2024 ふるさと江別塾